

パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2024年5月1日 248号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



●釣り体験でドラドが次々と。[第3次] 1月23日



●祈りとともに始まり、祈りでもって終わる日々。



創造主、神の愛を実感したレダ

日本を越え、世界の為に生きたい！

●農業体験で、野菜や果物を収穫しました。[第1次ツアー] 8月15日



●エスペランサ村で、奉仕活動の喜びを体験。[第2次] 11月1日



●養豚体験で、豚の心を初めて感じました。[第4次] 3月3日

日本での忙しく追われるような日々、都会の喧騒などから離れ、パンタナールの大自然の中に自らを置いてみて、青年・学生たちは将来何をすべきかを考えることができた。電気も水道も無い先住民の村々で寝起きしてみても、学校でしっかり勉強し専門知識を身につけて必ずレダに帰って来たいという学生たちが多くいた。多くの参加者が、これからの人生で、自分の幸せのみを考えるのではなく、日本を越え、本当に世界の為に生きたいと考えることができるようになったとき、このレダプロジェクト体験ツアーは大成功であったと言える。4回のツアーを終え、是非これからもこのツアーを継続して欲しいという声が多く聞かれる。私自身、これからも未来世代の青年・学生をはじめ、多くの人たちがツアーに参加し、世界の為に生きる人生に目覚め、生きられることを切望する。岩澤春比古（日陽園園長）記

レダプロジェクト体験ツアーは、昨年「レダに責任を持てる人材、関わっていきける青年を増やしたい」との強い願いから企画された。それは、とりわけレダで開拓に励む者たちにとっては大きな祝福であり、また希望の言葉であった。パンタナール・レダ開発は、単に一地域の開発に留まらない、大切な意味のあるプロジェクトだからである。現場の責任者として、大変に感慨深かった。

4回にわたるツアー全体の一番の成果は、参加者が一様に天地の創造主・神をより近くに感じられたということだと思ふ。神は生きておられ、その神から本当に愛されているという実感を持つことは人生においてどれほどの価値をもつことであろうか。愛されている実感を持つてこそ私たちは人と自然を愛することが出来る。朝、夜の祈りを通し、またパンタナールの大自然に触れることにより、あるいは先住民の村々での奉仕活動を通して神の愛を体験することができた。

レダプロジェクト体験ツアーを振り返って

昨年8月9日、第1次のツアーメンバーが日本を出発し、今年3月16日に第4次のメンバーが日本に帰りました。この間、大きな事故もなく、4回にわたるツアーを無事に終えることができました。この紙面を通してツアー全体を振り返ってみたいと思います。



●暑かったけど楽しかった。[第4次ツアー]3月2日



●養殖場の草刈り。新任のチャパボラ2名が水産体験で。3月28日



●学校舎の塗装。3月7日



●停電時の早朝訓読会はこんな風に。3月4日



●ハチミツを絞る体験。刺された人も。3月2日



●さすがピーターパウロさん。



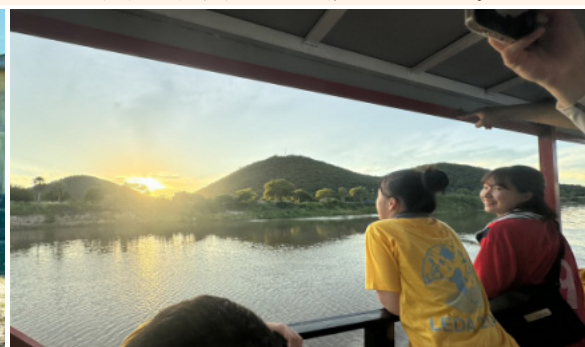
●言葉の壁を越えて、オリンポの高校生たちと。



●オリンポ高校の校長先生から歓迎のことば。3月7日



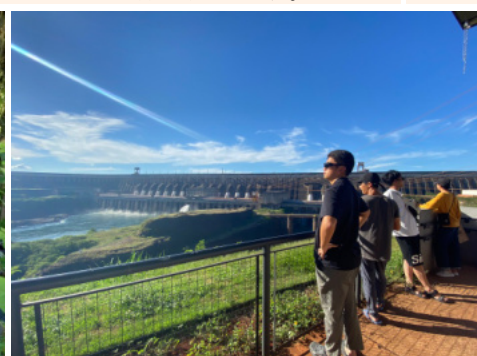
●カルメロ・ペラルタに到着。ピーターパウロさんのお話を聞きます。3月9日



●オリンポの山々、また会う日まで。3月8日



●レダでは樹木のポット苗量産中。4月12日



●イタイプの大規模水力発電所。3月11日



●何か見つけましたね。3月11日

第27回パンタナール・ワンディセセミナー開催 希望創出中のレダを伝える

去る4月6日(土)、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センター4階の研修室において、当法人の主催で「第27回パンタナール・ワンディセセミナー」を開催しました。参加総数は83名。今回も副題は「レダはあなたの力を求めています」でした。

ちょうど満開となった桜、みずみずしい木々の新芽、春のやわらかな日差しに包まれた会場。9時45分の開始時刻までに、ほとんどの方が受付を済ませました。今回のセミナーの司会進行役は、青木悦子さん。明るく、優しい声で場を整えていきます。

10時、実行委員長の高橋昭三理事が開会の挨拶。プログラムの第一はレダ開拓初期から夫婦で歩んだ飯野貞夫理事による「レダプロジェクト提唱者の思想と開拓史」。未開のレダで直面した野生の生命、開拓者たちの奮闘ぶり、次々と映される秘蔵の写真、

受講者たちの目と心が引き込まれていました。

記念撮影と昼食の後、午後一番は、レダ現地から帰国したばかりの岩澤春比古園長による

「次世代の青年を育てるレダ」。レダ体験プログラムに参加した青年たちの生の姿と声を、具体例を挙げて紹介。人材育成の場として



第27回パンタナール1Dayセミナー 2024年4月6日

他に比類のないレダの可能性を証しました。

次いで藤生輝彦青年局長ほか二人の青年リーダーによる、青年・壮年たちのパンタナール・レダ体験活動の報告と提案。レダの各現場で身をもって感じた現実と未来の希望とを痛快なプレゼンで共有し、特に「世界満腹計画」は多くの方が共感しました。

午後の休憩時間には、体操指導として、西木智代さんによる太極拳の手ほどき。短い時間でしたが、参加者たちの集中力も高まって好評でした。最後は中田欣宏理事長が登壇。まず特別に招いた青年教育のリーダーに力強い一言を語ってもらった上で「レダプロジェクトの現状とビジョン」を講義しました。南米大陸の動きとレダの関連活動を俯瞰し、具体性を重視した考察を加え、整理・解説したものです。参加者から「レダは発展しますね」の声がありました。

その後、高橋容子さんによる訓話と「入会案内」、参加者による感想文の記述および感想発表と続き、予定通り午後4時、和やかに閉会しました。

た。なお、受付、案内、設営作業などで、青年たちをはじめ、参加者たちがよく奉仕してくれたことも特筆しておきたいと思っています。

◆参加者の感想文より抜粋… ●地球の反対側から荒野に裸足で立たれ出発なさった、涙と決意の歴史を新たに聞きできて感謝でした。(女性) ●レダはダイヤモンドの原石のような地域かも知れないなと思いました。(男性) ●レダに行ってみたくて純粋に思っ

た。レダの素晴らしさがひしひしと伝わってきた。(男性) ●未来人材が育っていると思いました。(男性) ●レダは神様と人と万物が真の愛で完全に一つ



青木悦子さん



中田欣宏理事長



岩澤春比古園長



飯野貞夫理事



若者よ、レダを目指そう！

性) ●日本では感じ得ない「圧倒的経験」は本当にそうだろうなあと感じます。同じ夢を追いかける道が拓かれているなと感じました。私ができることを探していきたいと思います。(男性)

●このプロジェクトは日本にとって、必ず未来につながるものになると確信できた。(男性) ●レダに移住する家庭が増えて希望を感じました。青年たちを見て話を聞くだけで、神様の愛を感じました。(女性) ●世界満腹計画『ご飯は愛である』すばらしいです。(女性) ◆従来レダの現地責任者の敬称は「所長」と呼び習わしてききましたが、日陽園の「園長」に変更されました。



高橋昭三理事



高橋容子さん



藤生輝彦青年局長

となり調和できる所と知り、私も行きたいですし、息子、娘を行かせてあげたいと、更に思いました。(女性) ●青年の報告で(レダに)「行きたい」というよりも「帰りたい」というのが印象的でした。(男性) ●25年前にレダで開拓をしたということは、日本から見れば想像を絶する事実があることを知りまし

た。(男性) ●今までのセミナーとはずいぶん違っていました。優秀な青年たちがたくさんいることが分かり、嬉しい限りでした。(女性) ●自力と他力という内容が印象的でした。すべて自分でやるのではなく、すべて人まかせというのでもなく、2つの力が必要だと。またそれぞれの分野のスペシャリストがチームとして動くことで、大きく発展していくと思いました。(女性)



レダの電気屋さん 第10回

1月中頃から、ジェネレータ（レダでは基地全体に電力を送る大型発電機をこう呼ぶ）が、不調の域を越えて、とうとう2台のいずれも動かない状態になりました。年間で一番暑い時期での故障です。悪いことに、AND E（電力公社）の電力はしばしば停電になります。この状態になると、もはやレダでは動力機も家電も一切使えなくなります。どんなに暑い夜でもエアコンが使えず、寝苦しい日々を経験することとなりました。それ以上には危機的だったのが、水つくりで

した。電気が無いと、ポンプが動かせないの
で、まず川から水をく
み上げることができま
せん。更にその水から
飲料水を作るのにも、
幾種類ものポンプが必
要です。
岩澤園長に相談した
ら、小型の発電機を準
備してくれました。こ
れで一安心かと思いきや、始動用のバッテリーが劣
化していて始動できない。結局、故障したジェネレー
タのバッテリーを接続して始動できるようになりま
したが、その小型発電機も出力の制限があるので、
ポンプの同時使用は2台まで。浄水場のポンプは、
用途の異なるものが全部で6台あるのですが、色々
と工夫をしながら何とかやりくりをしていました。
その間、
園長は新しいジェネレー
タを手配す
べく動いて
くださり、
3月21日に
ようやく待
望の新しい
ジェネレー
タが設置さ
れることにな
りました。
「山崎@レ
ダ」という
ライングル
ープで細かな
情報を発信しています。※ラインで年齢認
証ができないと、このQRコードからは参
加できません。その場合は、他の参加者か
ら招待を受けてください。（山崎茂章）



一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区
溝口3-11-15
岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821
FAX: 044-829-2820

支援金振込口座: ゆうちょ銀行

記号10280 番号61349751
一般社団法人 南北米福地開発協会

e-メール: office@asd-nsa.com

ホームページ: https://asd-nsa.com

Facebook: https://www.facebook.com/ledaproject.jp/

レダ・プロジェクト紹介 用パンフレットPDF版



紹介用パンフレットは、ネッ
トでも入手いただけます。

スマホなど
の端末で、
または印刷
してご利用
ください。



<https://asd-nsa.com/sk/>

レダのショート動画

- 1.新しい発電機の産声..... 3月21日
- 2.さようなら、古い発電機..... 3月21日
- 3.3月のハッピーバースデー..... 3月22日
- 4.レダに待望の雨が降る..... 3月30日

